

平成24年度
第1回高松市牟礼地区地域審議会
会議録

と き：平成24年5月25日（金）

ところ：高松市牟礼支所 東館2階 第1会議室

平成24年度 第1回高松市牟礼地区地域審議会 会議録

1 日時

平成24年5月25日（金） 午前10時開会・午前11時10分閉会

2 場所

高松市牟礼支所 東館2階 第1会議室

3 出席委員 15人

会長	三野重忠	委員	多田寿美
副会長	奥谷義明	委員	中村泰子
委員	大林良博	委員	中山忠彦
委員	小田幸子	委員	林佳子
委員	落合賢	委員	松浦隆行
委員	川田ヒロミ	委員	松原伊早恵
委員	川浪正二	委員	御城俊宏
委員	坂本英之		

4 欠席委員 なし

5 行政関係者 27人

市民政策局長	加藤昭彦	子育て支援課長補佐	橋本京子
政策課長補佐	中尾考志	こども園運営課長	岡田真介
地域政策課長	佐々木和也	こども園運営課長補佐	
地域政策課長補佐	水田浩義		加藤浩三
地域政策課地域振興係長		こども園運営課長補佐	
	黒川桂吾		飯間宏美
地域政策課主査	宮本康弘	土地改良課長補佐	松原一郎

市民政策局次長 市民やすらぎ課長事務取扱	高橋 良 恵	スポーツ振興課長	永 正 千 里
総務局次長 危機管理課長事務取扱	河 西 洋 一	スポーツ振興課管理係長	高 本 直 人
危機管理課長補佐	香 西 修 武	消防局次長 総務課長事務取扱	山 下 光
障がい福祉課長	栗 田 康 市	消防局総務課長補佐	多 田 武 玄
長寿福祉課長	東 原 博 志	教育局次長 総務課長事務取扱	藤 本 行 治
長寿福祉課管理係長	角 陸 由美子	学校教育課長	森 本 順 二
子育て支援課長	鍋 島 武 志	学校教育課長補佐	峯 寛 文
子育て支援課 こども女性相談室長	鎌 田 菊 乃	保健体育課長	田 中 光

6 事務局（牟礼支所） 3人

支所長	黒 川 正 俊	管理係副主幹	白 井 一 美
支所長補佐 管理係長事務取扱	畑 本 和 也		

7 オブザーバー 2人

高松市議会議員	井 上 孝 志	高松市議会議員	三 野 ハル子
---------	---------	---------	---------

8 傍聴者 なし

会 議 次 第

1 開会

2 会議録署名委員の指名

3 議事

(1) 報告事項

ア 合併基本計画に係る事業の平成24年度予算化状況について

イ 合併基本計画に係る平成24年度から26年度までの実施事業に関する意見に対する対応内容等について

(2) 協議事項

ア 合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見の取りまとめについて

4 その他

5 閉会

午前10時 開会

会議次第1 開会

○事務局（畑本支所長補佐） お待たせいたしました。予定の時刻がまいりましたので、ただいまから、平成24年度第1回高松市牟礼地区地域審議会を開会いたします。

委員の皆様には、何かと御多忙のところ御出席をいただき、誠にありがとうございます。

議事に入りますまでの間、本地域審議会の事務局として、私、畑本が進行させていただきまますので、よろしくお願いを申しあげます。

初めに、開会に当たりまして、三野会長より、御挨拶を申しあげます。

○三野会長 おはようございます。三野でございます。

開会に当たりまして、一言御挨拶を申しあげます。委員の皆様方には、大変御多忙のところ、地域審議会に御出席をいただきまして、本当にありがとうございます。今日の地域審議会は、御案内のとおり報告案件が2件、協議案件が1件、その他ということで、御審議をお願いするわけでございますので、どうか能率よく御審議の程、よろしくお願いをいたしたいと思いません。

また、加藤局長を始め当局の皆様方におかれましては、6月の定例議会を目前に控えて、準備で大変御多忙のところ、こちらまでお越しいただきまして本当にありがとうございます。これからの審議の中で、各委員の皆様方からいろいろな御質問、場合によっては、御意見が出ようかと思えますけれども、どうか的確な御答弁をよろしくお願いをいたしたいと思いません。

また、今日はオブザーバーということで、井上議員、三野議員にお越しいただいております。この場からではございますけれども、御礼を申しあげます。今後とも地域発展のため、御指導をよろしくお願いをいたしたいと思いません。

ところで、皆様、御存じのとおり、昨年3月11日の東日本大震災以来、毎日のように南海地震、あるいは東南海地震の情報が新聞等で掲載されております。もちろん、テレビでも流れておりますが、その中で、津波、もちろん恐ろしいわけでございますけれども、それと同時に、私、気になるのは、住まいの耐震化でございます。昭和56年5月31日以前に建っている、建築基準法の改正前の建物で、いまだ耐震化ができていない建物は、香川県で8万6千棟あるということでございます。今日は、市の担当部局はお越しではないですが、耐震診断、あるいは耐震補強工事の申請事務手続については、その担当者がされると思いま

すが、耐震診断については、6万円の補助金、耐震補強工事については、60万円の補助金を受けられるということで、本当に有り難いと思います。昨晚のニュースですが、国が発表した耐震補強工事費の1件当たりの全国平均は、149万円ということでした。もちろん、平屋建て、2階建てなど、建物の大きさがいろいろあると思いますが、個人的には一日も早く、耐震補強工事をすべきではないかと思います。昔から、備えあれば憂いなしということわざがあります。やはり、自分の家は自分で守るということで、行政ばかりに頼るのではなくて、準備はきちっとしておくことです。南海地震や東南海地震は必ず来ます。今までのデータで100年、あるいは150年ピッチで必ず来ておりますから、どうかお互いに、今、申しあげた建て家の問題については、素早く対応をしておく必要があるのではないかと思います。前段で申しあげたわけでございます。

皆さん、今日は早朝から本当に御苦労でございます。

○事務局（畑本支所長補佐） ありがとうございます。

ただいま、三野会長からも御紹介がございましたが、本日は、高松市議会議員であります井上市議、三野市議にもオブザーバーとして、御出席をいただいております。どうぞよろしくお願いいたします。

ここで、会議に入ります前に、会議の進行等につきまして皆様にお願いがございます。

本地域審議会の会議につきましては、会議録を作成することとなっておりますので、御発言をされる場合には、まず、議長の許可を得た後、恐れ入りますが、お手元のマイクのスイッチを押していただき、お名前を先に申し出ていただいてから、御発言をされますよう、お願いを申し上げます。

それでは、本審議会協議第7条第3項の規定に基づきまして、会議の議長を務めていただきます三野会長に、これ以後の議事進行をよろしくお願いいたします。

○議長（三野会長） これより議長を務めさせていただきますので、御協力をよろしく願います。

まず、本日の委員の出席状況でございますが、全員の出席をいただいておりますので、本審議会協議第7条第4項の規定に基づきまして、本日の会議は成立いたしておりますことを御報告いたします。

会議次第2 会議録署名委員の指名

○議長（三野会長） 続きまして、会議次第2の「会議録署名委員の指名」でございますが、会議録の署名委員は、本地域審議会委員の名簿順にお願いをいたしております。

本日の会議録署名委員には、落合賢委員さんと川田ヒロミ委員さんのお二人にお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

会議次第3 議事

(1) 報告事項

ア 合併基本計画に係る事業の平成24年度予算化状況について

イ 合併基本計画に係る平成24年度から26年度までの実施事業に関する意見に対する対応内容等について

○議長（三野会長） 続きまして、会議次第3の「議事」に入ります。

会議の進行でございますが、まず、(1)の報告事項のアとイの2件につきましては、関連がございますことから、一括して担当部局より御報告をいただきます。

なお、イの合併基本計画に係る平成24年度から26年度までの実施事業に関する意見に対する対応内容等につきましては、前回の地域審議会で回答をいただいておりますが、対応内容等が変更になった項目も含めまして、改めてすべての項目の御報告をいただきたいと存じます。

御質問、御意見につきましては、まず、報告事項アの合併基本計画に係る事業の平成24年度予算化状況についての御質問、御意見をお受けし、終了後、報告事項イの合併基本計画に係る平成24年度から26年度までの実施事業に関する意見に対する対応内容等についての御質問、御意見をお受けしたいと存じます。

報告事項が終了後、(2)の協議事項に移りたいと存じますので、よろしくお願ひいたします。

なお、時間も限られておりますので、御質問、御答弁につきましては、簡潔にお願いいたします。それでは、報告事項アの合併基本計画に係る事業の平成24年度予算化状況について担当部局より報告をお願いいたします。

○佐々木地域政策課長 議長。

○議長（三野会長） はい、佐々木地域政策課長。

○佐々木地域政策課長 地域政策課の佐々木でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

私以降、職員の説明については、座って説明させていただきますので、御了承を賜りたいと思います。

それでは、合併基本計画に係る事業の平成24年度予算化状況につきまして、お配りしております資料を基に御説明をさせていただきます。

お手元に、A3サイズの大きい横書きの表が2種類あると存じますが、そのうち、資料H24-1-①の合併基本計画に係る事業の平成24年度予算化状況（地区のみの事業）を御覧ください。

この資料でございますが、一番左側のまちづくりの基本目標として、①の「連帯のまちづくり」から⑤の「参加のまちづくり」までの5つの基本目標ごとに、施策の方向、施策項目、事業名、平成24年度事業計画の概要を記載し、平成24年度当初予算額と平成23年度当初予算額を対比させ、その増減額を記載しております。

時間の関係もございますので、逐一の説明は省略させていただきますが、主な事業の平成24年度当初予算額を申し上げますと、まちづくりの基本目標の①の「連帯のまちづくり」では、特別保育として、延長保育等1、747万円、子育て支援施策の検討として、牟礼地区3小学校敷地内に放課後児童クラブ専用施設の新築等8、595万9千円でございます。

②の「循環のまちづくり」では、水道管網の整備として、配水管の布設、老朽ビニル管の更新4、287万2千円、下水道汚水施設の整備（東部処理区）として、汚水管渠工事6、480万円、ポンプ場施設改築事業として、牟礼雨水ポンプ場改築工事2億1,210万円、牟礼浄化苑管理費として、牟礼浄化苑運営管理1億4,811万7千円でございます。

③の「連携のまちづくり」では、ポンプ場の整備（湧水対策）として、御殿川ポンプ修繕1、562万4千円、支所の耐震化・コミュニティセンター等の新築として、牟礼支所・コミュニティセンター等建設工事2億7,941万6千円でございます。

裏面をお願いいたします。

学校施設の整備として、牟礼中学校の校舎外壁改修等1、300万円でございます。

④の「交流のまちづくり」では、市道の整備として、菜切線、宮北落合線、名切線の道路改良工事4、295万円でございます。

以上、①の「連帯のまちづくり」から⑤の「参加のまちづくり」までの予算額を合わせまして、総額で、10億2,545万9千円を予算措置しているものでございます。

○議長（三野会長） どうもありがとうございました。

○議長（三野会長） 引き続き、報告事項イの合併基本計画に係る平成24年度から26年

度までの実施事業に関する意見に対する対応内容等について、担当部局より、報告をお願いいたします。

○佐々木地域政策課長 議長。

○議長（三野会長） はい、佐々木地域政策課長。

○佐々木地域政策課長 続きまして、報告事項イの合併基本計画に係る平成24年度から26年度までの実施事業に関する意見に対する対応内容等について、御説明をさせていただきます。

お手元の、資料H24-1-②の合併基本計画に係る平成24年度から26年度までの実施事業に関する意見に対する対応調書を御覧ください。

この対応調書につきましては、昨年7月22日に、合併基本計画に係る平成24年度から26年度の実施事業に関する意見を提出していただき、その後、昨年11月18日に開催されました平成23年度第2回地域審議会におきまして、その対応策について御説明をさせていただいておりますが、その後の平成24年度の予算措置などの状況を踏まえ、地域審議会から意見のありました項目の中で、事業の進捗等により、対応内容等について変更がある項目も含めまして、改めて御説明をさせていただくものでございます。

それでは、資料に従いまして、各担当部局から御説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

それでは、項目番号の1番でございますが、高松市牟礼老人福祉センター機能の継続についての説明を求めます。長寿福祉課。

○東原長寿福祉課長 議長。

○議長（三野会長） 東原課長。

○東原長寿福祉課長 長寿福祉課の東原でございます。よろしくお願いいたします。

お手元の資料に基づきまして御説明いたします。高松市牟礼老人福祉センター機能の継続についてでございますが、対応内容といたしまして、老人福祉センターで実施している健康相談等の各種教室については、地域包括支援センター、保健ステーションの移転に伴い、新しい施設において実施します。

また、生きがいづくりのための各種レクリエーション事業は、新コミュニティセンターや近隣の代替施設への移行を検討しています。

老人福祉センターや福祉バスの廃止に当たっては、利用者に十分な説明を行い、円滑な移

行を図りたいと考えています。

老人福祉センター廃止後の現施設の利用については、耐震補強工事をせずに使用することとなるため、倉庫等での利用を検討しています。

以上でございます。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

続きまして、項目番号2、はらこども園における一時預かり事業の充実についてと、項目番号3、はらこども園における0歳児保育に係る保育環境の改善については関連がございますので、こども園運営課から御説明をお願いいたします。

○岡田こども園運営課長 議長。

○議長（三野会長） 岡田課長。

○岡田こども園運営課長 こども園運営課の岡田でございます。よろしくお願いいたします。

はらこども園における一時預かり事業の充実についてでございますが、基本的に在宅家庭の緊急な用事に対応できる制度であります。短時間利用の幼稚園児も条件によって利用することができるようになってきているところです。

預かり時間の延長につきましては、保護者負担の増加との関係も踏まえて適切に対応を検討してまいります。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

○岡田こども園運営課長 続きまして、はらこども園における0歳児保育に係る保育環境の改善でございますが、平成24年度は子育て支援事業と合わせてトイレの増設を検討しており、今後、設計を行ってまいります。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

続きまして、項目番号4、ため池の維持管理に対する財政支援についてでございますが、土地改良課でしょうか。

○松原土地改良課長補佐 土地改良課の松原でございます。よろしくお願いいたします。

ため池の維持管理に対する財政支援でございますが、現在、農振農用地を対象に、農家の高齢化等で農業施設の維持管理ができない対策として、国の事業であります農地・水保全管理支払交付金事業が実施されております。

この事業は、地域の農家を中心に非農家も含めた活動組織で農業施設を守っていく活動に対して、国・県・市において、活動範囲の農用地面積に応じて支援するもので、現在、本市においては、全体で25の活動組織がこの事業に取り組み、ため池の草刈や清掃等を実施し

ております。

今後も、この事業を推進し、ため池等の農業施設の維持管理を支援するとともに、地元コミュニティの協力を得る中で、地域の財産として管理していただきたいと存じます。

また、平成24年度より用途地域内で一定要件を満たした、ため池について、「ため池守り隊」市民活動支援事業を実施することとしており、ため池の適正な管理を支援してまいりたいと存じます。

以上でございます。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

続きまして、項目番号5、災害時における地域継続計画の策定～CCP（コミュニティ継続計画）～でございますが、これについては、危機管理課だと思いますが。

○河西総務局次長 議長。

○議長（三野会長） 河西次長。

○河西総務局次長 危機管理課の河西でございます。よろしく願いいたします。

災害時における地域継続計画の策定についてでございます。

初動体制につきましては、最重要課題と認識いたしております。初動期に地域住民の皆さんの活動内容や役割が理解され、平常時にそれに応じた準備を進めることが重要だと考えております。

本市では、昨年度、コミュニティセンターごとに、東南海・南海地震などの大規模な災害を想定した「避難所運営の手引き」の作成をモデル的な資料とともに提案いたしております。大規模災害におきましては、本市職員やコミュニティセンター職員なども被災することが予想されますため、速やかに避難所を開設し円滑に運営を行うためには、地域と本市が協働して、避難所運営に取り組むことが必要とされます。

「避難所運営の手引き」は、地域住民の皆さんが避難所の開設、運営や救助活動を行うための基本的な内容、いつ、誰が、何を、どのように行うべきかをまとめたものでございまして、是非、各コミュニティ地域で「避難所運営の手引き」を作成および確認をしていただき、本市と情報を共有していただきたいと存じます。住民の皆様の御協力を賜りたいと存じます。

それから、関連して、災害時の地域の情報といたしまして、現在のアナログ方式の防災行政無線を平成25年度にデジタル化してまいります。また、町時代に設置しておられます各家庭の戸別受信機につきましては、デジタル化に合わせて検討していくスタイルにしてまいりますけれども、四国総合通信局と調整がつきまして、現在、使用されております町時代の戸

別受信機につきましても、デジタル化後も、当分の間、使用ができるということになっておりますので、併せて御報告させていただきます。

以上でございます。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

続きまして、項目番号6、東日本大震災の教訓を踏まえた地域防災計画の見直しについてでございます。これについては5課が絡むと思います。危機管理課、教育委員会総務課、保健体育課、長寿福祉課、障がい福祉課、それぞれ御説明いただきますが、まず最初に、危機管理課の河西次長、よろしくお願いいたします。

○河西総務局次長 危機管理課の河西でございます。

避難所についてですが、地震発生時の津波対策として、本市では、昨年10月に、周辺高台等に避難できない地域につきまして、市内全域で官民合わせて102か所の津波避難ビルを指定いたしました。

指定避難所全体の収用可能人数等につきましては、現在、ホームページ等で閲覧できることになっておりますけれども、今後、防災マップを改正する際には、新しい被害想定に基づいて、より見やすいものを検討してまいりたいと考えております。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

続きまして、教育局総務課、藤本次長。

○藤本教育局次長 教育局総務課の藤本でございます。よろしくお願いいたします。

学校における避難所機能の整備につきましては、今後も引き続き、大規模な改築を予定している学校などに非常用電源装置等を設置するほか、学校の防災機能の強化につながる取組みについて、防災担当の局・課との協議・連携を図り、適切に対応したいと考えています。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

続きまして、教育局保健体育課、田中課長。

○田中保健体育課長 保健体育課の田中でございます。よろしくお願いいたします。

防災教育の充実でございますが、学校におきます防災教育は、安全教育の一環として行っておりまして、災害時における児童生徒の対応能力の基礎を育成することを目的に行っております。

各学校では、道徳の時間において、自他の生命の尊重等、社会科や理科において、現在の防災対策や地震の原因等についても指導するとともに、災害時の様々な危機を予測して主体的に対応することができるよう、東日本大震災の教訓を踏まえ、東南海・南海地震に備えた

避難訓練等の実践的な取組を実施しております。

今後は、災害時の課題に対しまして、的確な思考・判断に基づく適切な行動ができますよう防災教育の一層の充実を図ってまいりたいと存じます。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

続きまして、長寿福祉課、東原課長。

○東原長寿福祉課長 長寿福祉課、障がい福祉課関係につきまして、長寿福祉課のほうから御説明させていただきます。

災害時における高齢者や障がい者への支援につきまして、防災グッズとしての笛の配布は、現在のところ考えておりませんが、自力で避難することが困難な高齢者や障がい者の方に対して、災害時の避難支援、安否確認等の手助けが地域の中で素早く安全に行われる体制づくりのため、平成20年度から整備を進めている災害時要援護者台帳につきまして、今後とも、登録者の拡充の促進を図ってまいりたいと存じます。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

続きまして、項目番号7、高松市消防団牟礼分団第2部屯所の移転整備についてでございますが、消防局、山下次長。

○山下次長 議長。

○議長（三野会長） どうぞ。

○山下次長 消防局総務課の山下でございます。よろしくお願いたします。

高松市消防団牟礼分団第2部屯所の移転整備についてでございます。

消防屯所整備につきましては、道路幅、車庫の狭あい度、塩害などによる躯体の劣化による緊急度、待機室の狭あい度、耐用年数に対する経過年数による老朽度、移転整備に伴う土地確保状況などを総合的に勘案し、計画的に整備しているところでございますが、用地購入や屯所整備工事などの進捗状況などにより、対応しているものでございます。

今後とも、計画的に整備してまいりたいと存じます。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

続きまして、項目番号8、地域コミュニティ協議会運営の充実・強化に対する支援について、地域政策課、佐々木課長。

○佐々木地域政策課長 議長。

○議長（三野会長） どうぞ。

○佐々木地域政策課長 地域政策課の佐々木でございます。

項目番号8, 地域コミュニティ協議会に対する支援につきまして, まず, 人材養成として, 今年度も人材育成関連事業を実施いたしますが, その中で, 地域マネジメントに関する内容も含めて組み入れたいと存じます。

次に, コミュニティ活動支援システムの更新などに合わせて, 必要な備品等の整備も進めてまいります。

次に, 運営・活動財源については, コミュニティ協議会事務局体制強化への支援策の中で, コミュニティセンターの管理業務とコミュニティ協議会事務局事務の適切な役割分担が図れるよう必要な措置をいたします。また, コミュニティビジネスについても, 高松市コミュニティ協議会連合会と連携し, 同連合会のコミュニティビジネス研究班の活動成果を全協議会で共有できるようにしたいと存じます。

最後に, 情報発信について, 地域コミュニティ協議会の活動状況発信のインフラとして, 引き続き, 「コミねっと高松」が活用されるよう, 操作方法やノウハウの提供など必要な支援を継続してまいりたいと存じます。

以上でございます。

○議長(三野会長) はい, ありがとうございます。

続きまして, 項目番号9, むれスポーツクラブの育成・支援という視点に立った指定管理者制度の運用について, スポーツ振興課, 永正課長。

○永正スポーツ振興課長 議長。

○議長(三野会長) どうぞ。

○永正スポーツ振興課長 スポーツ振興課の永正でございます。よろしくお願いたします。

項目番号9, むれスポーツクラブの育成・支援という視点に立った指定管理者制度の運用でございます。

本市の39のスポーツ施設につきましては, スポーツ活動の推進を図るため, 管理コスト面, 管理運営面等を総合的に勘案して, 全施設を一括し, 指定管理者を指定するほうが適当と判断したものです。その理由として, 管理コストの面については, 同一の指定管理者が管理したほうが, スケールメリットが働き, 人件費, 維持管理経費の低減が期待できること, また, 管理運営の面については, 同一の指定管理者の場合のほうが, 施設間のネットワーク, 管理運営の効率化, 利用者サービスの公正性・公平性等が図られ, スポーツ施設として一元化が図られるメリットが期待できることから, 財団法人高松市スポーツ振興事業団に指定管理しているものでございます。

当事業団においては、管理地域が広範囲にわたることから、全市を5地区に分け、それぞれに拠点を置く管理を行うことで、各地区内での連携・協力体制を強化し、機能的かつ効率的な管理運営を行っているものとございます。その中で、牟礼総合体育館を、東部地区（牟礼地区・庵治地区）の拠点管理施設と位置付け、効率的な管理運営と施設の利用実態に基づく適正な人員配置を行い、市民の健康増進とスポーツ、レクリエーションの振興を図っていることから、今後におきましても、現行の方針で、適切な管理運営に努めてまいりたいと存じます。

また、総合型地域スポーツクラブは、地域の人たちが、それぞれの体力や年齢、目的に応じて、いつでも、どこでも、スポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現を目指し、子どもから高齢者までが身近な場所でスポーツを楽しめるよう、地域の人たちが自主的・主体的に運営するスポーツクラブでございます。

今後とも、総合型地域スポーツクラブの趣旨にのっとり、事務局の体制も含め、自主的・主体的な運営を行っていただきたいと考えておりますが、高松市体育協会等のスポーツ団体と連携を図りながら、クラブの側面的な支援をしてまいりたいと存じます。

以上でございます。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

○佐々木地域政策課長 議長。

○議長（三野会長） どうぞ。

○佐々木地域政策課長 以上、簡単ではございますが、報告事項アの合併基本計画に係る事業の平成24年度予算化状況と報告事項イの合併基本計画に係る平成24年度から26年度までの実施事業に関する意見に対する対応内容等の説明を終わらせていただきます。

○議長（三野会長） はい、ありがとうございました。

報告が終わりましたので、これより質疑を行いたいと思います。

最初に、報告事項アの合併基本計画に係る事業の平成24年度予算化状況について、御質問、御意見等がございましたら、御発言を願います。

○松原委員 議長。

○議長（三野会長） 松原委員、どうぞ。

○松原委員 松原と申します。

質問ですが、連帯のまちづくりの中の保育サービスの充実の項目で、地域子育て推進事業と障がい児ふれあい事業について、どのような内容の事業、具体的な場所、それと事業費は

いくらかかったのか、教えていただきたいと思います。

○岡田こども園運営課長 議長。

○議長（三野会長） はい、こども園運営課、岡田課長。

○岡田こども園運営課長 地域子育て推進事業と障がい児ふれあい事業の内容、場所、事業費でございますが、地域子育て推進事業では、在宅の保護者とお子さんが、保育所の児童と一緒に保育所内で親子で手遊びやふれあい遊びをしたり、手作りおもちゃの製作や水遊びなど、季節ごとの遊びを楽しんでおります。

このほかに、地域ボランティア団体によるおはなし会やミニ講座も行っており、その際、障がい児の親子も同じように行事に参加していただき、保育所の子どもたちと触れ合っております。また、育児相談や育児に関する情報提供も行っております。

このように、保育所は地域の子育て家庭を支援する拠点として、地域の保護者同士の出会いや、つながりの場となっております。

事業費については、平成24年度予算で、1施設の平均は、地域子育て推進事業が23万2,993円、障がい児ふれあい事業が3万6,370円でございます。ただし、各施設の実施状況の実態に応じまして、弾力的に執行いたしております。

○議長（三野会長） はい、松原委員さん、よろしいでしょうか。

○松原委員 はい、ありがとうございました。

○議長（三野会長） 他に。

○中村委員 議長。

○議長（三野会長） 中村委員、どうぞ。

○中村委員 中村と申します。

3小学校の敷地内に放課後児童クラブ専用施設が平成24年度から建設されると思うのですが、調理室までの建設は無理だと思いますので、長期のお休み等のときには、いろんな行事がしたいもので、学校内にせっかく出来るのであれば、小学校の調理室を使わせていただきたいという希望があります。聞くところによりますと、旧市内のところは、お茶を沸かすのも電気ポットだけで沸かさなければいけないとお聞きしていますが、新しく建設されるのであれば、ガス台とか簡単な設備を設置していただき、高松市食生活改善推進協議会とかで調理をする場合は、是非、お借りしたいのですが、いかがでしょうか。

○鍋嶋子育て支援課長 議長。

○議長（三野会長） 鍋嶋課長。

○鍋嶋子育て支援課長 子育て支援課の鍋嶋でございます。

中村委員さんからの御質問ですが、現在、建設しております放課後児童クラブにつきましては、御指摘どおり、調理関係の施設は併設できておりません。学校とも相談する中で、できる限り使えるように調整してまいりたいと思います。いずれにしても学校の施設でございますので、困難な場合があるかもしれませんが、調整させていただきたいと思います。

また、放課後児童クラブの施設はプレハブでございますので、ガスコンロ等につきましては備え付けはしておりません。電気ポットで対応していただくということで御辛抱いただいている状況でございますので、御理解をお願いいたしたいと思います。

○議長（三野会長） はい、中村委員さん、よろしいでしょうか。

○中村委員 ありがとうございます。

○議長（三野会長） 他に。

○松原委員 議長。

○議長（三野会長） 松原委員、どうぞ。

○松原委員 松原と申します。

子育て支援施策の検討のところで、子育て支援センターを整備されておりますが、整備費はいくらかかりますか。

○鍋嶋子育て支援課長 議長。

○議長（三野会長） 鍋嶋課長。

○鍋嶋子育て支援課長 子育て支援課の鍋嶋でございます。

はらこども園内の子育て支援センター整備でございますが、1,717万6千円でございます。これは、トイレの改修費用も含めました値段でございます。

以上でございます。

○議長（三野会長） はい、松原委員さん、よろしいでしょうか。

○松原委員 ありがとうございます。

○議長（三野会長） 他に。

○中村委員 議長。

○議長（三野会長） 中村委員、どうぞ。

○中村委員 中村と申します。

平成24年度の予算化状況の学校教育の充実のところで、特別支援学級の設置といたしまして、牟礼北小学校に1学級新設される予算をいただいているのですが、牟礼北小学校には

支援を必要とするお子様が入学されておまして、現場の状況も変わっております。3教師がいるときでも、大変なところもありますので、補助的に教師をお願いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

○議長（三野会長） はい、学校教育課でしょうか。

○森本学校教育課長 学校教育課の森本でございます。よろしくお願いいたします。

中村委員さんの御意見についてでございますが、牟礼北小学校における特別支援学級につきましては、昨年度、2学級、在籍10名の児童数から、今年度は病弱・身体虚弱学級を新設し、知的障害学級と自閉症・情緒障害学級と合わせて、3学級、在籍9名の児童数となっております。

また、牟礼北小学校には特別支援教育支援員を1名配置しまして、指導体制の充実に努めております。在籍児童数が最も多いのは、知的障害学級の6名でございますが、法律により特別支援学級の1学級の児童生徒数は8名までと基準が定められておりますことから、3学級にそれぞれ1名の教員を配置し、特別支援教育支援員1名を含めて4名で対応しているところでございます。

高松市教育委員会といたしましては、学校の実態把握に努め、必要に応じて教員配置を所管する県教育委員会に伝えてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○議長（三野会長） はい、中村委員さん、よろしいでしょうか。

○中村委員 ありがとうございます。

○議長（三野会長） 他に。

無ければ、私から1点お尋ねですが、地域環境の保全のところ、墓地の件でございますが、私の記憶では、平成22年度に岡ノ山無縁墳墓の調査をされ、引き続いて、昨年、久通と松井谷の無縁墳墓の調査をされたと理解しておりますけれども、平成24年度の予算を見る限り予算措置はされてない。いろいろ事情があると思いますが、住民から、時々、「墓地を建てたいのだけれども建てる場所が無いんだ。」ということをお聞きします。そういうことで、今後の墓地整備の基本的な考え方について、担当の市民やすらぎ課の御説明をいただいたらと思えます。

○高橋市民政策局次長 議長。

○議長（三野会長） 高橋市民政策局次長。

○高橋市民政策局次長 市民やすらぎ課の高橋と申します。よろしくお願いいたします。

墓地整備についてでございますが、本市では、旧高松市地域と合併地区において市営墓地

の適切な管理を行うとともに、市民の墓所需要に応じた整備を図っていく必要がありますことから、平成21年3月に高松市墓地整備計画を策定いたしております、この高松市墓地整備計画の中で、墓地整備の方針を定めています。

1点目として、新たな墓所需要に対する対応につきましては、平和公園と国分寺の六ツ目公園という都市計画墓園がありまして、これらには、まだ未造成となっている区域がございますので、基本的には、これらの都市計画墓園の整備により対応するものでございます。

2点目として、摺鉢谷墓地、姥ヶ池東墓地など、使用者が分からない無縁墳墓の多い墓地につきましては、環境整備のため、無縁墳墓を移転させて新たな墓所区画として提供できるように改葬整備を行います。

3点目として、市が管理しております墓地のうち、新規貸出区画の見込める墓地につきましては、整備を行うこととしております。

4点目として、墓所区画や使用状況が明確でない墓地につきましては、早急に実態調査を行って、墓所区画の面積、配置図や使用者の状況を把握し、適正な管理運営に努めてまいります。

5点目として、市内には、市営墓地以外に地元管理墓地がありまして、こうした地元管理墓地につきましても、適正に管理運営されるよう必要な指導を行いますとともに、その環境整備を促進いたします。

このような5つの項目を整備方針として定めており、この計画に基づいて、順次、整備に取り組んでいるところでございます。

先ほど、御質問のありました牟礼地区の調査につきましては、まず、配置図を作成する必要があります。この図面を基に、墓地ごとに調査を進めております。この調査は、平成21年度から実施しておりますが、一度にすべての調査はできませんので、まず平成21年度には、4つの墓地、平成22年度には、松井谷墓地、昨年度は、庵治の北村共同墓地の調査を行いました。これから後、平成24年度、25年度も継続して予定しており、全体では、14墓地、約6千基余りについて調査を行い、使用者情報を管理できるように進めてまいります。この調査にかかる経費については、大きな整備事業ではないことから、予算化状況には記載していませんが、調査は進めております。

また、先ほど申しあげました新規区画の見込める墓地として、牟礼町には、久通墓地、松井谷墓地があり、この2つの墓地を計画の中に位置付けています。久通墓地については、平成22年度に、新たに30区画を造成整備しております。松井谷墓地については、整備を

進めるに当たって、平成22年度に全体計画の策定をして、平成23年度には、この計画に基づいて実施設計を行いました。平成24年度につきましては、財政状況等を勘案いたしまして、姥ヶ池東墓地の無縁墳墓の移転改葬整備事業に取りかかることとしております。

松井谷墓地につきましては、新規区画の整備を墓地整備計画に位置付けておりまして、今後におきましても、松井谷墓地も含め、市が管理する墓地について、市民の墓所需要を的確に把握し、対応していくことが求められておりますので、市民のニーズに応えられるよう、適切な墓地の整備と管理運営に努めてまいりたいと考えております。

以上でございます。

○議長（三野会長） 的確な御回答、ありがとうございました。他にございませんか。

無ければ、報告事項アの合併基本計画に係る事業の平成24年度予算化状況については、終わります。

続いて、報告事項イの合併基本計画に係る平成24年度から26年度までの実施事業に関する意見に対する対応内容等について、御質問、御意見等をお受けしたいと存じます。

まず、項目番号1、高松市牟礼老人福祉センター機能の継続についての御質問、御意見がございましたら、御発言をお願いします。

○川田委員 議長。

○議長（三野会長） 川田委員、どうぞ。

○川田委員 川田でございます。

コミュニティセンターや近隣の代替施設への移行を検討しているとお伺いしましたが、近隣というと、この辺りだと、庵治ですね。庵治のほっとぴあんは分かりますが、他にもあるのかどうか。それと移行を検討するとありますが、どのような移行の仕方を検討しているのか教えていただきたいと思えます。

○東原長寿福祉課長 議長。

○議長（三野会長） はい、東原課長。

○東原長寿福祉課長 長寿福祉課の東原でございます。

川田委員さんの御質問でございますが、近隣の代替施設につきましては、1つの例として、「牟礼いこいの家」を考えております。ここにつきましては、昨年、マッサージチェアや血圧計等の備品を新規に購入しております。

長寿福祉課が実施しております生きがいデイサービス事業がございまして、これにつきましては、月2回までの利用でございますけれども、デイサービスセンター等で趣味の活動で

すとか、レクリエーション等のサービスを受けることになっております。現在、利用されております方に十分な周知をさせていただきまして、スムーズに移行を行いたいと考えております。

以上でございます。

○議長（三野会長） 川田委員さん、よろしいですか。

○川田委員 はい。

○議長（三野会長） 項目番号1につきまして、他にございませんか。

○議長（三野会長） 無ければ、次の項目番号2、はらこども園における一時預かり事業の充実についての御質問、御意見がございましたら、お願いをいたします。

項目番号3についても、はらこども園でございますので、もし御質問、御意見がございましたら、併せてよろしくお願ひいたします。

○多田委員 議長。

○議長（三野会長） 多田委員どうぞ。

○多田委員 多田でございます。

項目番号3の、はらこども園における0歳児保育に係る保育環境の改善ということで、平成24年度のトイレの増設は、計画が進んでいることに対しましてお礼を申し上げます。しかし、既に意見として提出してあります0歳児保育室内の間仕切りについての対応が分かりかねます。低月齢児の生活の保障や感染症予防のためにも、間仕切りの必要性も高いと思われれますので、その対応についてお伺ひいたします。

○岡田こども園運営課長 議長。

○議長（三野会長） はい、こども園運営課、岡田課長。

○岡田こども園運営課長 こども園運営課の岡田でございます。

0歳児保育室内の間仕切りでございますが、6か月未満児と以上児を分ける間仕切りは、衛生管理上、望ましいことと考えておりますが、乳児の成長は早く、成長した乳児数の増減に応じた広さや、保育士が全体の乳児の様子を見守るためには、視界を遮らない配慮が必要であり、それに柔軟に対応するために、安全面、衛生面を考慮して、子どもの出入りが制限できるような簡易的で低い間仕切りを設けることで対応してまいりたいと存じます。

なお、衛生管理については、床や机などの消毒や子どもの手洗い等も徹底してまいりたいと存じます。

以上でございます。

○多田委員 議長。

○議長（三野会長） はい、多田委員。

○多田委員 はらこども園のほうは、本年度から本格的にスタートしたということで、保護者の方とか地域の方が、大変期待も関心も持っておりますし、特に0歳児の保育要望が多いと聞いております。食中毒とかのニュースを聞きますと、関係者としても、大変心配をいたしますので、適正な対応をお願いしたらと思います。

○岡田こども園運営課長 はい。

○議長（三野会長） はい、よろしいですね。

○多田委員 はい。

○松原委員 議長。

○議長（三野会長） 松原委員、どうぞ。

○松原委員 項目番号3、はらこども園における0歳児保育に係る保育環境の改善というところで、子育て支援センターの活動内容や、どのような事業を行うのか教えていただきたいと思っております。

○鍋嶋子育て支援課長 議長。

○議長（三野会長） はい、どうぞ。

○鍋嶋子育て支援課長 子育て支援課の鍋嶋でございます。

平成25年度から、はらこども園内の子育て支援室において、専任職員の保育士等を配置し、地域子育て支援拠点センターを開設することにしております。事業としましては、子育て全般に関する専門的な支援を行う施設として、乳幼児のいる子育て中の親子の交流、育児相談、地域の子育て情報の提供、子育ておよび子育て支援活動に関する講習等を実施するほか、子育て支援活動を行う団体等と連携しながら、地域に出向いて支援活動を展開することにしており、開設は週5日の月曜日から金曜日までを予定しておりますが、開設時間等の詳細につきましては、今後決定していく予定でございます。

以上でございます。

○議長（三野会長） はい、よろしいですか。

○松原委員 はい。

○議長（三野会長） 続きまして、項目番号4、ため池の維持管理に対する財政支援についてでございますが、この件について御質問、御意見ございませんか。

○川浪委員 議長。

○議長（三野会長） はい、川浪委員。

○川浪委員 川浪でございます。

平成24年度より、用途地域内で一定要件を満たしたため池に対して、市民活動支援事業を実施するとありますが、その要件と事業内容を教えてください。

○松原土地改良課長補佐 議長。

○議長（三野会長） 松原課長補佐。

○松原土地改良課長補佐 土地改良課の松原でございます。

平成24年度から始まっております「ため池守り隊」市民活動支援事業でございますが、平成23年度はモデル事業として、市内で3か所で実施いたしました。

その一定要件といたしまして、農振農用地では、基本的に国の事業である農地・水保全管理支払交付金事業で対応いたしますが、それに対応ができない用途地域内の施設につきましては、市独自の「ため池守り隊」市民活動支援事業で対応いたします。いずれも、場所が用途地域内という要件で、ため池の管理者と地域の自治会の方で活動組織を作っていて、共に清掃活動を実施していただき、その事業に対して市が支援していくということであり、あくまでも地域の財産として、地域で維持管理していただくということが、大きな要件となっております。

○川浪委員 議長。

○議長（三野会長） はい、川浪委員。

○川浪委員 参考に支援事業の内容について教えてください。

○松原土地改良課長補佐 議長。

○議長（三野会長） 松原課長補佐。

○松原土地改良課長補佐 去年の実績ですけれども、用途地域内で適切に管理されているため池は、こういう対応は必要がないと思いますが、適切に管理ができないため池については、まずは草刈ができていないとか、ごみの不法投棄があるということでございます。近隣住民の方からの御相談内容については、主に清掃活動とか除草等の内容でございます。

○川浪委員 議長。

○議長（三野会長） はい、川浪委員。

○川浪委員 ボランティア事業と考えたらよろしいでしょうか。

○松原土地改良課長補佐 議長。

○議長（三野会長） 松原課長補佐。

○松原土地改良課長補佐　そうですね。支援の内容としましては、1活動組織当たり最大で30万円です。その30万円の使い道については、草刈をするときの鎌代とか、参加していただいた方の保険代とお茶代程度で、基本的に人件費等は対象外となっております。あくまでもボランティアで参加していただくことになっております。

○川浪委員　はい、分かりました。

○議長（三野会長）　続きまして、項目番号5、災害時における地域継続計画の策定～CCP（コミュニティ継続計画）～でございますが、この件について御質問、御意見ございませんか。

○議長（三野会長）　無いようですので、続いて、項目番号6、東日本大震災の教訓を踏まえた地域防災計画の見直しについて、この件について御質問、御意見ございませんか。

○議長（三野会長）　無いようですので、続いて、項目番号7、高松市消防団牟礼分団第2部屯所の移転整備について、この件について御質問、御意見ございませんか。

○議長（三野会長）　無いようですので、続いて、項目番号8、地域コミュニティ協議会運営の充実・強化に対する支援について、この件について御質問、御意見ございませんか。

○議長（三野会長）　無いようですので、続いて、項目番号9、むれスポーツクラブの育成・支援という視点に立った指定管理者制度の運用について、この件について御質問、御意見ございませんか。

○松浦委員　議長。

○議長（三野会長）　はい、松浦委員。

○松浦委員　松浦でございます。

この件に関しましては、2年ぐらい前からお願いをしている意見でございますけれども、平成23年11月18日開催の平成23年度第2回高松市牟礼地区地域審議会において、一元管理のメリットについて御回答をいただいていると思います。しかし、一元管理をすることによってデメリットもあると思われ、やはり地域の特性を活かしたユニークな使用方法であるとか、柔軟な市民サービスという観点から、地域に管理運営をお任せしていただきたいということを御意見として申しあげているわけでございます。むれコミュニティ協議会は、住民の総意で、コミュニティプランの中に、牟礼地区内のスポーツ施設については、指定管理を受けて管理をしたいということを記載しております。このコミュニティプランにつきましては、来年度、見直しの時期がやって来ますので、例えば、牟礼地区内のスポーツ施設だけを、モデル事業のような形で地域に管理運営をさせてみるというお考えはないのでしょうか。

か。

○永正スポーツ振興課長 議長。

○議長（三野会長） スポーツ振興課，永正課長。

○永正スポーツ振興課長 お答えを申し上げます。

モデル事業ということでございますけれども，本市の39の施設につきましては，高松市スポーツ振興事業団のほうで，指定管理者として管理運営を行っておりますけれども，これも平成24年度から26年度までの3年間になっております。常々，こういった形の管理がいいのか，検討しておりますので，これにつきましても，今後，検討していきたいと思えます。

以上です。

○議長（三野会長） 松浦委員，よろしいですか。

○松浦委員 是非，御検討いただきたいと思えます。

○議長（三野会長） 他にございませんか。

○議長（三野会長） 他に無いようでございますので，報告事項につきましては，これで終わります。

(2) 協議事項

ア 合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見の取りまとめについて

○議長（三野会長） 続きまして，(2)の協議事項でございますけれども，4月26日付けで，大西市長よりの依頼がございましたことは，御案内のとおりでございます。この取りまとめ要領等につきまして，担当部局でございます地域政策課長の佐々木課長から御説明をお願いします。

○佐々木地域政策課長 議長。

○議長（三野会長） はい，佐々木課長。

○佐々木地域政策課長 地域政策課の佐々木でございます。

それでは，合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見の取りまとめについて，御説明をさせていただきます。

お手元のA4サイズの資料H24-1-③を御覧ください。

資料の趣旨に記載していますように、第3期まちづくり戦略計画における平成25年度および26年度の事業の調整に当たり、合併基本計画に係る平成25年度および26年度の事業に対する地域審議会の意見を願うものでございます。提出期限につきましては、7月20日の金曜日とさせていただきます。

恐れ入りますが、2枚目を御覧ください。これは様式でございまして、事業等の項目と意見の内容を御記入いただくものにさせていただきます。地域審議会で御協議いただいた上、この様式での御提出をお願いいたします。

今も申しあげましたように、提出期限は、7月20日とさせていただきます。大変恐縮に存じますが、期限内の御提出につきまして、何とぞよろしくお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見の取りまとめについての説明を終わらせていただきます。よろしくお願いいたします。

○議長（三野会長） この件について、御質問がございましたらお願いしたいと思いますが、ございませんか。

○議長（三野会長） 特に無いようでございますので、先ほど依頼がございました合併基本計画に係る平成25年度および26年度の実施事業に関する意見の取りまとめについては、佐々木課長から御説明のとおり、提出期限が7月20日ということでございますので、この事案につきましては、この審議会終了後、委員の皆様に対し時間をいただき、お残りいただきたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

会議次第4 その他

○議長（三野会長） 続いて、会議次第4の「その他」でございます。

本日、予定している案件はございませんが、委員の皆様方で何か諮りたいということがございましたら、御発言をお願いいたします。

○議長（三野会長） 特段、無いようでございますので、次第4「その他」については、終わらせていただきます。

以上で、本日の会議日程はすべて終わりました。

委員の皆様方の御協力によりまして、能率よく進行できましたことを感謝申しあげ、閉会をしたいと思います。加藤局長を始め、関係者の皆さん、本当にありがとうございました。

今後ともよろしくお願いたします。

会議次第5 閉会

○事務局（畑本支所長補佐） ありがとうございます。

これをもちまして、平成24年度第1回高松市牟礼地区地域審議会を閉会いたします。

午前11時10分 閉会

会議録署名委員

委員

落合賢

委員

川田ヒロミ